

このコーナーに登場していただける方を募集しています。自薦他薦は問いません。

じっくり心をこめて スロー フード

162



らっきょうサラダ

特定健診受診者の方への結果説明会時に試食品として配付している料理です。みなさんに好評をいただいているので、今回紹介させていただきました。中身の食材は、ぜひご家庭でアレンジしてくださいね♪

《今月のご紹介》

関川村食生活改善推進員 の皆さん

材料 (4人分)

- ・甘酢漬けらっきょう 20g
- ・ピーマン 2個
- ・きゅうり 1本
- ・人参 60g
- ・塩 少々
- ・さけるチーズ 1/2本

作り方

- ① ピーマンは半分に切り種を除いてせん切り、きゅうりは上下を切り落としてせん切り、人参は皮をむいてせん切りにする。人参は鍋に湯を沸かししゃぶつゆで煮るか、電子レンジで2~3分加熱する。
- ② ボウルに①の具材を入れて塩少々をふる。
- ③ さけるチーズは細かく裂き、半分の長さに切っておく。
- ④ らっきょうは薄切りにする。
- ⑤ ②のボウルに③のチーズと④のらっきょうを加えて混ぜる。しばらく置いて味が具材になじんだら器に盛る。

せきかわ文芸

すり減った人生丸く小さくなる
感覚卒寿の坂に加速する
九条を外すと軍歌流れ出す

せきかわ川柳会作品「雜詠」

ようやくに梅千す日和来たりけり
新茶淹れ友と会話のはずみけり
孫諭す茄子の花にも準えて
花びらの重たそなる花菖蒲
補聴器をまず外したる寝起きかな
あるだけの西瓜を叩き一つ買う

雨蛙いかに飛びしかつり鉢の
小花咲く中にしずもりている
渡辺千恵子

(上関)

平田 千恵
平田 千恵

関川俳句の会作品

伊藤 久恵
伊藤 久恵
伊藤 久恵
渡辺しづい
渡辺しづい
伊藤 久恵

短歌



◆災害救援を行いました
8月9日から12日に福岡県朝倉市の松末地区で、九州北部豪雨災害救援活動をさせていただきました。活動内容は主に被災された民家の土砂だし、床下の泥出し、家具出しです。

私たち、「現地に元気を置いてくる」を目標にしています。学生の若いパワーを活かした活動を通して、少しでも前向きな気持ちになつていただけるよう活動しました。



◆夏に行つ活動紹介
IVUSAでは、長期休暇を利用して、関川村以外でも多くの活動をしています!!

その一つとして紹介するのは：中国緑化活動です！

9月上旬に中国の学生と共に植林活動する予定です。

全力で活動していきたいと思いま



来月号は、大したものであります♪

つりでの活動の、あんなことや、こんなことをお伝えしちゃいます♪

☆今月のせきかわっこ☆



アロフィール

◎名 前…大西哲平

(龍谷大学2年)

○出身地…京都府

○参加したお祭り

大したものであります!!

(2016・2017)

○関川村にラブレター

○参加したお祭り

大したものであります!!

(2016・2017)

木タルについて(その2)

滝原 平田 時夫

投稿

大会資料で、私が特に興味深かつたのは、平成28年度5月20日の中学生アンケート調査の結果です。関川村で一番のホタル生息地である集落でも、ホタルを見たことがないと言う回答が7%とのデータ。また、ホタルを増やすために自分たちの出来事など手立てとして、8項目のうちの一つ「捕まえて人工的に繁殖させてホタルの卵を確保する」。さすが現代子らしい発想だと苦笑した次第です。しかし、終わりに「遺伝子汚染」と言う言葉で、「安易な気持ちで自然に手を加えることのないよう、もつとしつかり学習したい」と締めおり、ホッとしました。

さて、前回ふれたホタルの研究学者原志免太郎著、「蛍」から一部抜粋して、面白いことを紹介しましょう。まず、ホタル文学から、「蛍雪の功」後亀山天皇の御製に、「あつめては國の光りとなりやせん。わが窓でらす夜半のホタルは、」と読まれ、次に蛍の光「ホタルの光、窓の雪」。私小学校業式の時に合唱した覚えがあります。懐かしい昔のこと思い出し、唄つてみたが続かない。痴呆気の私、一晩中考えたが暫くして歌えづことが出来ました。もしも間違つていましたらごめん。

萤の光窓の雪 ふみよむ月日重ね
ついつしか年もすぎのとう 明
つりでの活動の、あんなことや、こんなことをお伝えしちゃいます♪

萤に嫌われた萤 黒に寄つてきて砂糖を貰めるが、萤学者はこの実験はなされていない。なぜだつたのか分からぬけど? もろい話。萤はどんな虫の死骸でも自分の巣に引っ張り込むが、決して萤を引いて行かない。これは新

永年睦しく親しんだ師とも、学びの友とも別れ悲しい心境が思い出され仕方ありませんでした。勉学と言うことと離れない関係があるようだと思います。また、ひとつ、私幼き頃、初夏の夜一番楽しかった夜遊びホタル狩りで呼んだ。ほ、ほ、ホタル来い。ほ、ほ、ホタル来い。その昔は、滝原集落にはたくさんホタルが生息し飛遊しました。ウチワで捕まえたホタルを牛乳瓶に入れて、逃げないように草で栓をし、夜9時頃まで夜遊びにふけ、家に帰り、蚊帳の上に置きホタルの光を寝転んで夜な夜な楽しんだものです。

現代は、テレビやスマホと情報化時代。現代っ子には理解できない貴重な子どもたちの娯楽だったのです。萤の呼びかけにこつちの水は甘いぞ。萤は砂糖水がすきなのでしょうか? ホタルの餌とは巻貝のカワニナ。萤に嫌われた萤 黒に寄つてきて砂糖を貰めるが、萤学者はこの実験はなされていない。なぜだつたのか分からぬけど? もろい話。萤はどんな虫の死骸でも自分の巣に引っ張り込むが、決して萤を引いて行かない。これは新